

令和 7年度予算見積調書

課室名：市街地整備課
 担当名：総務・都市再生支援担当
 内線：5423 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P5	埼玉版スーパー・シティプロジェクト加速化事業			一般会計	土木費	都市計画費	都市計画総務費	コンパクトシティ推進事業費	
事業期間	令和4年度～ 令和8年度	根拠 法令	なし			針路	09 未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	11
						分野施策	0901 住み続けられるまちづくり	SDGsターゲット	11-3, 11-b
1 事業概要 超少子高齢社会を見据え、県内各地の特性を生かし、県民一人一人が支え合って日常生活を心豊かで安心・快適に暮らせる持続可能なまちをつくり、「日本一暮らしやすい埼玉県」の実現に資する。 コーディネート支援業務 15,607千円				5 事業説明 (1) 事業内容 埼玉版スーパー・シティプロジェクトに取り組みようとする市町村に対し、要件となるコンパクト、スマート、レジリエントの3要素の施策提案から具体化に向けた総合的なコーディネートなどを行い、市町村の取組を促進する。 (2) 事業計画 市町村へ施策提案から具体化に向けた総合的なコーディネートなどを行う。 (3) 事業効果 超少子高齢社会に突入する中、地域の活力を維持するとともに、医療・福祉・商業等の生活機能を確保し、子どもや高齢者等が安心・快適に暮らせる持続可能なまちづくり、埼玉版スーパー・シティプロジェクトに取り組む市町村が増加。 【活動指標(アウトプット)】 ・埼玉版スーパー・シティプロジェクトのエントリーに向けた支援 7市町村 ・埼玉版スーパー・シティプロジェクトのエントリー団体に対する事業化への技術支援 56市町 【成果指標(アウトカム)】 ・埼玉版スーパー・シティプロジェクトのエントリー市町村における事業化を着実に推進 56市町 (4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 市町村、住民、民間企業などと連携を図る。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.0人=38,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	15,607							15,607	△2,648
前年額	18,255							18,255	

事業内訳書

事業名	埼玉版スーパー・シティプロジェクト加速化事業		
単位事業名	埼玉版スーパー・シティプロジェクト加速化事業	予算額	15,607千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	15,607	△2,648	
合計	15,607	△2,648	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	307	52	市町村等との打合せ
委託料	15,300	△2,700	コーディネート支援業務委託
合計	15,607	△2,648	